調査票	令和06年度

施設カルテ

施設番号：4　　施設名：別府市消防署亀川出張所

施設の概要

所在地	亀川東町26番8号	運営形態	直営（一部委託を含む）				
所属課	消防本部総務課	年間運営日数（日）	365.00				
利用圏域	市域	運営時間※1	開館	0:00	閉館	23:59	
コミュニテイ区分	北部	運営人員（人）※2	正職員	18.00	任用職員		
施設用途	行政系施設		その他				
中分類	消防施設	指定管理者・委託者等					
設置目的	別府市消防署の亀川出張所として市民の生命、身体及び財産を守るために設置された。消防、救助活動の拠点となっている。	防災拠点施設指定	指定あり				
		最寄りの類似施設	施設名		距離（m）		
設置条例	別府市消防本部及び消防署に関する条例	外観					
施設の現況	開設年月日：R2.3.5／主な利用者：職員／用途地域：商業地域／標高：2.2／駐車可能台数：なし						
建設費（円）	141,147,360						
取得価額等（円）	141,147,360						
補助金額（円）							
減価償却累計額（円）	14,114,735						
老朽化比率	10.00%						
施設概要	危険区域等の有無：津波／高潮 避難所の指定：無						

土地情報

敷地面積（㎡）	409.91
所有区分	公有

建物状況

名称	構造	階数	建築面積（㎡）	延床面積（㎡）	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況※3	新耐震基準※4	耐震化状況	バリアフリー状況
別府市消防署亀川出張所	鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ	2	330.71	563.26	2020/03/05(築5年)	50	問題なし	○		一部対応している

スペース構成の状況

名称	利用料収入（円/年）	延床面積(㎡)	年間利用者数（人/年）	利用目的別 利用者内訳（人/年）					利用状況	稼働率(%)	備考
				主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			

※1：24時間の場合は0:00～23:59と表記している

※2：業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している

※3：稼働年数が耐用年数の
1/3未満　：問題なし
1/3以上2/3未満：老朽化対策の検討が必要
2/3以上　：老朽化が進行している

※4：1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

調査票	令和06年度

施設カルテ

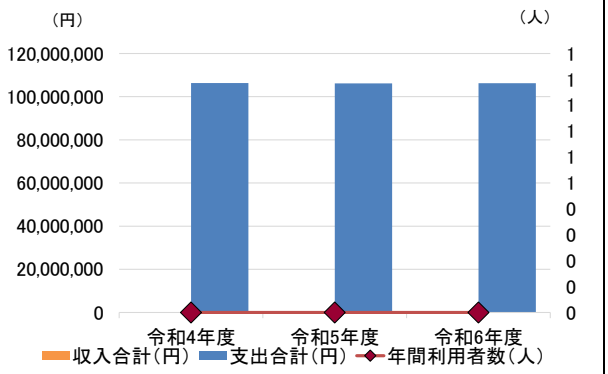
施設番号：4　　施設名：別府市消防署亀川出張所

収入の状況	項目		令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
	収入	施設使用料収入	3,960	3,960	3,960
		財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0
		負担金	0	0	0
		その他の収入	0	0	0
	収入合計（円）		3,960	3,960	3,960

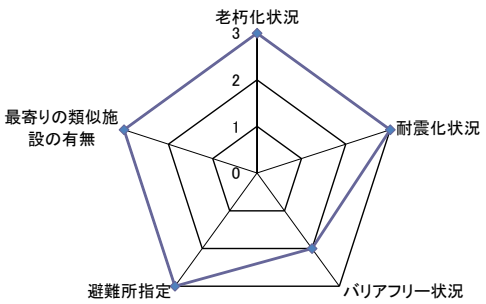
利用状況	項目	令和4年度 (2022)	令和5年度 (2023)	令和6年度 (2024)
	利用者	0	0	0
	年間利用者数（人）	0	0	0

支出の状況					
	直営_人に係る支出	人件費	104,670,000	104,670,000	104,670,000
	直営_施設に係る支出	光熱水費	1,539,452	1,323,152	1,568,457
		工事請負費・修繕料	144,100	131,560	0
		土地・建物の賃借料	0	0	0
		土地・建物以外のリース料	0	0	0
		施設・設備管理委託料	0	0	0
		施設に係る_その他	0	0	0
	直営_事業運営に係る支出	事業委託費	0	0	0
		事業物件費（需用費・役務費等）	0	0	0
		事業運営に係る_その他	0	0	0
	指定管理料	指定管理料	0	0	0
	支出合計（円）		106,353,552	106,124,712	106,238,457
	利用者1人あたりのコスト（円/人）		0	0	0
	1㎡あたりのコスト（円/㎡）		188,818	188,412	188,614
	稼働日あたりのコスト（円/日）		291,380	289,958	291,064
	支出に対する収入の割合		0.00%	0.00%	0.00%
	減価償却費（円）		2,822,947	2,822,947	2,822,947
	減価償却費を含む支出合計（円）		109,176,499	108,947,659	109,061,404
	減価償却費を含む支出に対する収入の割合		0.00%	0.00%	0.00%

収支と利用者数の推移



レーダーチャート



老朽化状況についての判断方法	建物状況の老朽化状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『問題なし：3点』 『老朽化対策の検討が必要：2点』 『老朽化が進行している：1点』 『未登録：0点』
耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、 それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『耐震化状況　実施済：3点』 『耐震化対策中：2点』 『耐震化対策が必要：1点』 『未登録：0点』
バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、 平均値を施設の得点とする。（小数点以下四捨五入） 『全対応：3点』 『一部対応：2点』 『未対応：1点』 『未登録：0点』
避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、 ない場合は1点とする。
最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、 ある場合は1点とする。